

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズがタンパ発クルーズ実施の 初のウルトラプレミアムラインに

タンパ発豪華小型客船の旅は、2026年冬のインシグニア(乗客670名)に
よるパナマ運河とカリブ海へのクルーズでスタート



東京 2024年9月5日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、2026年初春から、フロリダ州西海岸・タンパ港を起点とする一連のカリブ海とパナマ運河への冬期クルーズをスタートさせます。2026年3月、インシグニア(乗客670名)が[タンパ港](#)から出航する初のウルトララグジュアリークルーズライン客船として歴史に刻まれることとなります。

絵のように美しいカリブ海の島々を7泊から20泊の旅程で巡る旅は、明るい陽光に包まれるメキシコ湾岸の宝石のような町からスタートします。寄港地はセントトーマス、セントキッツ、トルトラといったカリブ海の島々やコスメル、コスタマヤ、ベリーズシティなど。またハイライトのパナマ運河は日中に通過し、パナマシティでは1泊停泊します。

タンパは美食家のための唯一のクルーズラインにとって理想的な発着港です。ストリートフード、ミシュランガイド掲載レストランでのグルメダイニング、地元の食の専門家と行く料理ツアーなどを楽しむことができます。



オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は、「オーシャニアクルーズは、タンパからのクルーズを運航する初のウルトラプレミアムクルーズラインとなりますが、これにより、フロリダ西海岸とメキシコ湾への便利な玄関口としての扉が開かれ、タンパ港は新たな展開を迎えることとなります。タンパは、外国からの影響と文化が様々に融合されている私共の本拠地マイアミのコスモポリタンのエッセンスと呼応していることもあり、今回の就航は私共のブランドにとっては自然ななりゆきです」と述べています。

タンパ港のポール・アンダーソン社長兼 CEO は、「タンパ港にオーシャニアクルーズをお迎えできることを大変嬉しく思います。イングニアの入港をきっかけに、トップクラスのクルーズ目的地としてタンパの地位を高めることとなります。ゲートウェイとしての私共の美しい町に新たなお客様をお迎えすることを楽しみにしています。観光の発展は、私たちの地域、労働者、企業にとって大きな経済的機会を生み出すでしょう」と述べています。

船内ハイライト:

イングニアの船内では、オーシャニアクルーズならではのリラックスしながらも洗練された豪華さ、自宅のようにくつろげるエレガントな雰囲気にも包まれながら、いずれも追加料金なしで利用できるスペシャリティダイニングでの美食を楽しむことができます。

スタイリッシュで魅力的なイングニアでは、400名の乗員がわずか670名の乗客を心のこもったサービスでもてなします。ブティック船とも呼ばれる小型客船には、アメリカらしいステーキハウスのポログリルやイタリア料理のトスカーナといったスペシャリティレストラン、スパやフィットネスクラスのアクアマールスパ+バイタリティセンター、パッティンググリーンやシャッフルボードができるスポーツデッキ、広々とした船内最上階の図書室、活気あふれるラウンジやバー、カジノなどが設備されています。

イングニアで実施のタンパ発着新クルーズ

Tropical Harmony: 2026年2月22日 - 3月3日(9泊)ブリッジタウンからタンパ: ブリッジタウン、オラニエスタッド(アルバ)、モンテゴベイ、コスタマヤ、コスメル、タンパ。

Leeward Isles Serenade*: 2026年3月3日 - 18日(15泊)タンパ発着: タンパ、サンファン(プエルトリコ)、セントトーマス、フィリップスバーグ(セントマーチン)、セントジョンズ(アンティグア)、ロゾー(ドミニカ)、バステール(セントキッツ)、フレデリックステッド(セントクロイ)、トルトラ(英領バージン諸島)、タンパ。



* このクルーズには [コンデナスト・トラベラー誌エディターによる厳選旅のヒント](#)が紹介されています。エディターらが 2025 年と 26 年のクルーズ旅程から好みの港を選んで、エディターならではの多岐にわたる知識による「見て、食べて、体験すべき」様々なアイデアが共有されています。

例えば、プエルトリコのサンファンでのお勧めは、サンファン旧市街にある Panama 帽とフェドーラ帽のメーカーとして高く評価されている「Olé」でオーダーメイドの帽子を買ったり、マルティン・ロウサオ シェフが手がける新機軸のレストラン 2 店、「コシナビエルタ」と「オリウンド」で、町が誇るダイニングシーンを体験したり。さらに同シェフの最新の試みである「カフェカレタ」は、サンファン大聖堂から目と鼻の先。サンファン旧市街の魅力的な石畳の通りにあり、田舎の雰囲気の中、メニューには魅力的なインターナショナルな料理が並びます。

Western Caribbean Escape: 2026 年 3 月 18 日 - 25 日 (7 泊) タンパ発着: タンパ、コスメル、ベリーズシティ、ロアタン(ホンジュラス)、コスタマヤ、タンパ。

Palms & Panama Canal: 2026 年 3 月 25 日 - 4 月 4 日 (10 泊) タンパからパナマシティ: タンパ、コスメル、コスタマヤ、ベリーズシティ、ロアタン(ホンジュラス)、プエルトリモン(コスタリカ)、コロン(パナマ)、パナマ運河日中通過、パナマシティで 1 泊停泊。

Panama Canal Connoisseur: 2026 年 3 月 25 日から - 4 月 14 日 (20 泊) タンパからマイアミ: タンパ、コスメル、コスタマヤ、ベリーズシティ、ロアタン(ホンジュラス)、プエルトリモン(コスタリカ)、コロン(パナマ)、パナマ運河日中通過、パナマシティで 1 泊停泊、パナマ運河日中通過、カルタヘナ(コロンビア)、ウレムスタット(キュラソー)、オラニエスタッド(アルバ)、モンテゴベイ、ジョージタウン(グランドケイマン)、マイアミ。

###

究極の価値

オーシャニアクルーズは、スペシャリティレストランでの食事、無制限 WiFi、penthouse スイート以上のバトラーサービス、ジュース、炭酸または非炭酸の Vero Water®、コーヒー、紅茶といったクルーズ料金に含まれる設備サービスで、ウルトラプレミアムのクルーズによる究極の価値を乗客に提供しています。オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。



オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。2027 年と 2028 年または 2029 年^[1]の引き渡し予定で 2 隻の船を発注済み。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス (NYSE: NCLH) の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] オーシャニアクルーズ 2 隻目の引渡しは、契約上は 2028 年第 4 四半期に予定されていますが、2029 年に延期される可能性もあります。

タンパ港について:

タンパ港 (ポートタンパベイ) はフロリダ州最大かつもっとも多様性のある港です。貨物年間取扱量は 3,400 万トン超、広さは 5,000 エーカー。扱われる貨物はコンテナ、冷蔵貨物、バラで輸送の農産物や原材料など、さらには一般道では運べない重量物、嵩高貨物や長尺物も含まれます。またクルーズの主要母港、造船または修理のハブ港としても重視されています。タンパ港/1-4 コリドーは物流センターの集積地としては州最大です。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア